

私は2014年2月24日から4月7日までの43日間、アメリカ合衆国ノースカロライナ州にある University of North Carolina at Chapel Hill (UNC) に短期留学しました。UNC はアメリカでも古い州立大学であり、私が訪れた春には色とりどりの花が趣ある大学の風景を一層引き立てていました。大学のある Chapel Hill も美しい街で、滞在中は休日に散歩をしたり、友人に連れられてドライブを楽しんだりしました。

私が留学を希望した理由は、アメリカと日本の薬剤師の違いを現地に赴くことで知りたいと思ったからでした。アメリカでは薬剤師



UNC Eshelman School of Pharmacy の建物

は高い社会的地位を占め、非常に尊敬されていることを知っていました。日本との社会認識の差が生じるのはなぜなのか。この疑問と自分の将来の目標であるよりよい医療の担い手になるということのヒントを見つけたという気持ちで留学という新たな一歩を踏み出す原動力になりました。

UNC で過ごす毎日はとても充実していてあっという間に過ぎていきました。UNC Hospitals での各薬剤師業務の見学から講義への出席、さらにはフロリダ

# 未来を学んで -University of North Carolina への留学-

薬学部 3年 谷口 あい



UNC Hospitals 医療チームと(本人右から2番目)

州 Orlando で開催された現地薬学生・薬剤師向けの会合への参加などたくさんさんの研修がありました。様々な体験を通じて、臨床現場における薬剤師の必要性や薬学教育のレベルの高さ、その背景にある薬学生個々の意識の高さを実感しました。臨床での体験からアメリカの薬剤師は医師の監査という立場がチーム医療の中で確立しており、薬剤に関するあらゆる知識や技術を持った薬のプロフェッショナルという認識が当たり前に浸透していることにも気が付き、より薬

剤師の仕事の理解が進んでいる印象を受けました。また、今のアメリカの薬剤師の姿は将来の日本の薬剤師の姿であるという考えを先生方から幾度かお聞きしました。先のことを学んで知った分、日本でより広い視野をもって物事を学びたいと思います。

1 か月半と短い期間でしたが、友達と寮で料理をしたり、映画を見に行ったり、買い物に出かけたりと皆さんの思い出を作ることができました。海外に向くと日本に留まっていたでは知ることのでき

ない文化を実感できることが分かりました。

最後になりましたが、UNC の Dennis Williams 先生と本学薬学部土屋浩一郎教授にこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。あわせて、寮で毎日一緒に楽しく過ごした友達、休日に隣の教会まで連れて行ってくれた友達、授業中配布物をいつもメールしてくれた友達、フロリダで出会った違う大学の友達、留学中にお世話になったすべての人に心から感謝したいと思います。



フロリダ州Orlandoにおいて(本人左)



International Classでのパーティー(本人前右から3人目)



お世話になったDennis Williams先生と(本人左)

ラオスから徳島大学に留学しているアリーといます。日本に来て4年間が経ちました。一年目は日本語を学び、その後二年間は専門学校で電気・電子や通信などの基礎的な科目を勉強しました。もつとこの分野を勉強したいと思い、徳島大学に編入することにしました。現在は徳島大学電気電子工学科の4年生です。

私は日本に来る前にテレビや本などで日本の食べ物、観光地、祭りなどを見て、日本にたいへん興味をもつようになりました。日本に是非行ってみたいと思い、その思いが実現しました。日本ではラオスとは違ういろいろなことを経験しています。例えば、日本の季節です。ラオスは日本と違って季節は二つしかありません。日本で初めて四季の美しさを楽しみました。一番印象的なのは花見です。春にかけて暖かい日々がやってきて、真冬の寒さから解放されて体も心も弾みます。満開の桜の下に座って、先輩や友達と一緒にきれいな桜を鑑賞しながらおいしい食べ物を食べ、お酒やソフトドリンクを飲み、楽しい話をします。こんな日本のお花見は日頃の疲れやストレスを発散させる良いイベントだと感じました。また、美しく咲き乱れる桜は人の心を明るく高

What's happening?

## 日本での有意義な 学生生活

工学部 電気電子工学科 4年

Alounsouliya Aly [ラオス]  
(アルンソリヤ・アリー)



着物の体験(左から2人目)

揚させる力を秘めていると思います。春の季節、そして花見は本当に楽しいので、母国にいる家族にも日本のこの季節を体験してほしいと思います。



阿波踊り(前列右から2人目)

日本のお祭りも興味深いです。昨年の夏、徳島の阿波踊りに実際に体験しました。私は留学生の友達と T I A (Tokushima International Association) のグループに参加しました。正しく踊ることはできなかったのですが、スタッフの皆さんは優しくサポートしてくれました。楽しく踊ることができました。夏はとても暑い日でしたが、みんな幸せそうな笑顔で踊っていて、暑さを忘れるくらい



留学生  
滞在記

楽しかったです。阿波踊りを通して、日本の魅力を感じることができました。

現在、私は電気電子工学科の高田・岡村先生の研究室に所属し、先生達のご指導を仰ぎながら通信関係の研究をしています。大学の勉強は興味深いですし、専門的な知識だけでなく日本の文化、日本人の責任感、まじめさなども学びました。また、様々な国から来た留学生との交流を通じて異文化を理解することもでき、私の視野を広げることもできました。

4年間日本に住んでいます、が、もつと日本のいろいろなところへ行き、たくさんの方と交流して、将来の夢です。



満開の桜の下で